

## 日立グループの3件がドイツの「ユニバーサルデザイン賞2011」を受賞

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)および日立コンシューマエレクトロニクス株式会社(取締役社長:渡邊 修徳/以下、日立コンシューマ)は、このたび、ドイツ・ハノーバー市を本拠地とするユニバーサルデザイン協会とユニバーサルデザイン有限会社が主催する「ドイツ・ユニバーサルデザイン賞 2011」において、「ユニバーサルデザイン賞 2011(universal design award 2011)」を受賞しました。日立からは3件応募し、そのすべてが同賞を受賞しました。受賞した作品は、日立の「アクセシブルRIA推進活動」および「カラーアジャスター」と日立コンシューマの「公共ディスプレイ向けジェスチャユーザーインタフェース」です。また、「公共ディスプレイ向けジェスチャユーザーインタフェース」は、14歳から78歳までの消費者100名が選定する「コンシューマーフェイバリット賞 2011(universal design consumer favorite 2011)」も合わせて受賞しました。

「ユニバーサルデザイン賞」は、ユニバーサルデザイン協会とユニバーサルデザイン有限会社が主催する賞で、多くの人が公平に直感的に使用できるかどうかという点に加え、安全性・革新性・適切な価格などが評価基準です。国際的に著名なデザイナーなどが審査を行う「ユニバーサルデザイン賞」と、100名の消費者が投票で選ぶ「ユニバーサルデザイン コンシューマー フェイバリット賞」の2種類があります。第4回目となる今年は14カ国114件の応募のうち26件が「ユニバーサルデザイン賞 2011」を、7件が「コンシューマーフェイバリット賞 2011」を受賞しています。

今回、受賞した3件の概要は以下の通りです。

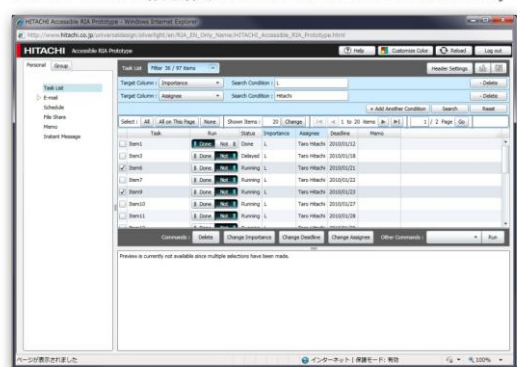
### (1)「アクセシブルRIA推進活動」

Microsoft®のSilverlight®を用いてリッチインターネットアプリケーション(以下、RIA)を開発する際に、開発現場にかかる費用と時間をできるだけ軽減し、より効率的にアクセシビリティに対応できるように、アクセシビリティに対応したテンプレートやモジュールなどのソフトウェア部品を開発しました。このソフトウェア部品を日立のホームページ上で公開し、「CSUN Conference 2010 (Technology & Persons with Disabilities Conference)」といった国際会議で発表を行い、業界関係者にも提案活動を続けています。

### ■日立のユニバーサルデザイン: Silverlight によるアクセシビリティ対応のアプローチ

<http://www.hitachi.co.jp/universaldesign/silverlight/index.html>

アクセシブルRIA推進活動 Activities to Promote RIA Accessibility



## (2)「カラーアジャスター」

Web ページの作成でボタンやテキストおよび背景の色を決める際に、色覚に障がいがある人でも識別ができるような配色を選択するように、Web ページ作成者自身が配色を変更できる機能を搭載した汎用ソフトウェア部品を開発しました。この部品は(1)「アクセシブル RIA 推進活動」で開発した汎用ソフトウェア部品のひとつです。

## カラーアジャスター Color Adjuster



## ■ 日立のユニバーサルデザイン: Silverlight によるアクセシブル RIA プロトタイプ

<http://www.hitachi.co.jp/universaldesign/silverlight/prototype.html>

## (3)「公共ディスプレイ向けジェスチャユーザインタフェース」

道案内やビルのフロアガイドなどの公共の場で利用される大型ディスプレイを、手振りのジェスチャーで操作することができる新しいユーザインタフェースの試作機です。



画面に触れることなくインタラクティブに操作ができることに加え、ディスプレイ面を水平に近づけることにより、車いす使用者や背の低い方、あるいは荷物を持ったり子どもの手を引いたりして動作が自由にならない場合でも、画面の大きさを意識することなく気軽に手元での操作が可能になります。

さらに、不特定多数の人が利用する公共ディスプレイにおいては、非接触で操作することによる衛生面でのメリットもあります。

日立グループは人間を基軸にデザイン領域の拡大と深化を追及し、高い品質の製品・サービスで、グッドデザイン賞をはじめとして、さまざまな賞を受賞しています。今後も、家電製品から情報サービス、公共システム、社会インフラに至るまで、年齢・性別・身体の状態などにかかわらず誰もが使いやすいユニバーサルデザインの製品やサービスを提供していきます。

なお、今回受賞した3件は、3月1日から5日まで、ドイツ・ハノーバー市で開催される情報・通信技術の国際的な見本市「CeBIT2011」で展示されます。

■日立のユニバーサルデザインの取り組み

<http://www.hitachi.co.jp/universaldesign/index.html>

■他社商標に関する注記

- ・Microsoft、Silverlight は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・記載の会社名および製品名は、各社の商標もしくは登録商標です。

■本件のお問い合わせ先

株式会社日立製作所 デザイン本部 経営戦略室 [担当:和田]  
〒107-6323 東京都港区赤坂五丁目 3 番 1 号 赤坂 Biz タワー  
TEL : 03-6230-4692 (直通)

以 上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---